



13_本設部品

ツールの呼び出し方

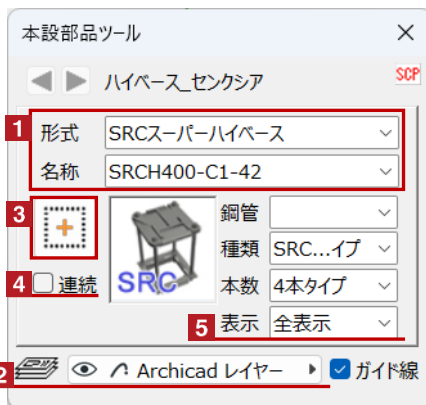
メニューバーからSCP→SCPランチャーを立ち上げ、「本設部品」のアイコンを選択します



本設部品のアイコンを選択します

作成方法

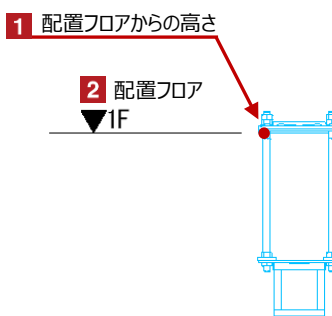
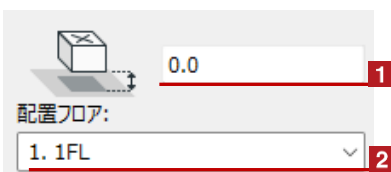
各項目を設定後、画面上で任意の位置をクリックして本設部品を配置します



- 1 形式・名称で機種を選択します
- 2 配置するレイヤーを選択します
- 3 をクリック後、任意の位置に配置します
- 4 連続に ☒ を入れるとハイベースを連続で配置できます
- 5 配置時もしくはハイベース選択時に表示形式を切り替えられます

設置基準

ハイベースオブジェクトの設置基準高さは、ベースプレート下端です



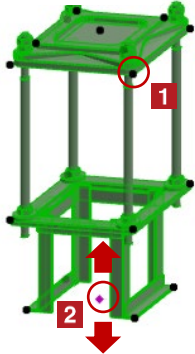


ハイバースの形状変更

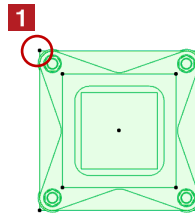
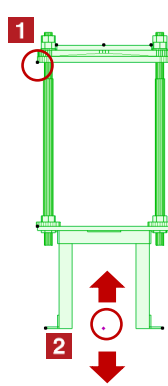
Hotspotをクリックすると、架台の下端高さの変更が可能です

赤のHotspotをクリック→ペットパレットの「頂点を移動」で、架台の下端長さを変更可能です
黒のHotspotをクリック→ペットパレットの「移動」で、ハイバースの移動が可能です

▶ 3D



▶ 2D

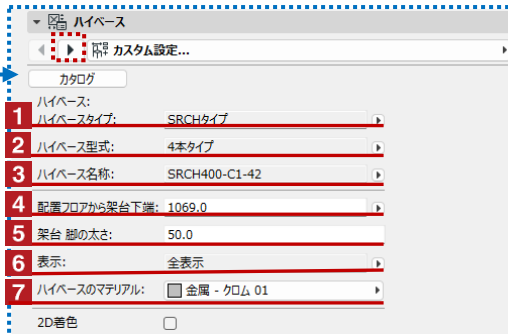


- 1 ベースプレートの下端（配置基準点）
- 2 配置フロアから架台の下端長さの変更

オブジェクトの設定

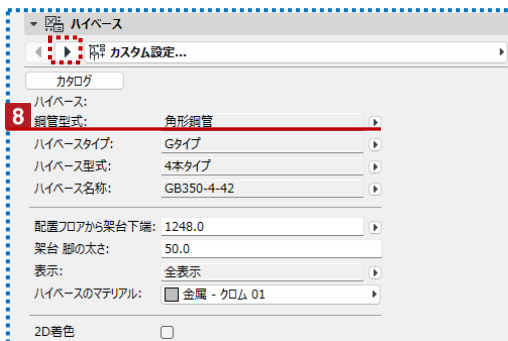
配置したハイバースを選択し、「オブジェクトの設定画面（Ctrl+T）」で各種設定を変更します

【SRCスーパーハイバースの各種設定】



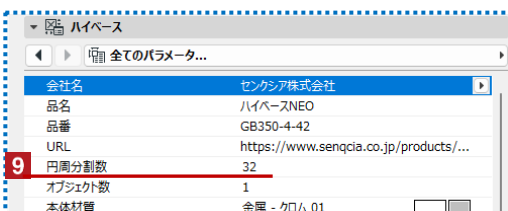
- 1 ハイバースタイプの設定
- 2 ハイバース型式の設定
- 3 ハイバース名称の設定
- 4 配置フロアから架台下端までの高さ
- 5 架台の脚の太さ
- 6 表示切替
- 7 材質の設定

【ハイバースNEOの各種設定】



- 8 鋼管型式の設定

※ をクリックするとページが切り替わります



- 9 円周分割数の設定
分割数を減らすとデータが軽くなります